

2016年12月1日

新事業の創出を担う人材の獲得を目指す
2017年度より
イノベーター人材を募集
～2017年1月の研修合宿にて採用試験を実施～

森永製菓株式会社（東京都港区芝、代表取締役社長・新井 徹）は、2017年より新事業の創出を担う人材としてイノベーター人材を募集いたします。『未来のL I F Eを創るイノベーター育成研修』と題し、2017年1月28（土）、29日（日）で1泊2日の研修合宿を通して採用試験を行います。

当社では変化の激しい現代において、既存事業の強化や拡大成長に加えて、新たな事業の芽を創出し育成することが重要と考え、その実現のためには自ら問題意識を持ち変革を起こすことのできる、また起こしたいと強い志を持つ人材が必要であると考えています。そこで、志ある人材の幅広い募集と選考を目的に、2017年1月28（土）、29日（日）に『未来のL I F Eを創るイノベーター育成研修』を行い、自らの夢を実現する熱意があり、且つ共創意識を持つイノベーター人材の獲得に取り組みます。

■参加申込み、研修合宿、選考&採用の流れ

①参加申込み

・NewsPicks サイト <https://newspicks.com/news/1897074> からエントリー（11/21-12/21）

②1次書類選考を行い、選考通過者に森永製菓より連絡

③2次書類選考を行い、合宿参加可否を通知

④研修合宿

・日にち：2017年1月28（土）、29日（日） ※1泊2日

・合宿参加者数：50名前後を予定

⑤選考&採用基準

・合宿は新事業立ち上げの意欲、実行力、適性をみるためのものであり、アイデアを求めるものではありません。

・研修合宿のプログラム全体及び成果を元に当社採用基準により選考を行い、後日、採用候補者へ個別に連絡します。

■合宿応募条件

中途・第二新卒・新卒問いません（学歴年齢不問）

※2018年3月卒業以降の新卒者の方は研修合宿にはご参加いただけますが、採用選考対象にはなりません。※各選考と研修合宿参加可否は通過した方のみにご連絡いたします。

《参考》

森永製菓株式会社は、「日本に西洋菓子を普及させる」という大きな夢を胸に足掛け12年の修行を終えてアメリカから帰国した森永太郎が1899年に僅か2坪の工場から西洋菓子を作り始め、今年で創業117年になります。1914年には日本の気候を考え1つずつ包装し利便性も考えられた紙サク入りの「ミルクキャラメル」を製造販売、1917年には日本初のカカオ豆から一貫製造をした「ミルクチョコレート」やその過程で作られる「ココア」を製造販売するなど多くの西洋菓子を日本中にもたらしました。こうした、新しいものに挑戦する想いは『パイオニアスピリッツ』として、社員の心に根付いています。

更に近年では、既存事業にとらわれない新たな事業を興す為、2014年に新領域創造事業部を発足。自社内での新規事業創造を目指すだけでなく、昨年、今年と「アクセラレータープログラム」を実施し、様々なベンチャー企業や実業家との共創を実施しています。社員の有志を含むメンター陣を構成し、ベンチャー企業のサポートと同時に社員のイノベーターマインド教育を行っています。また、より実践的にイノベーターマインドを学ぶべく、「ベンチャー留学」と称し、アフリカの流通網構築企業や国内学童保育補食サービス企業へ人材を送り育成しています。

事例) 森永アクセラレータープログラム <http://morinaga.01booster.com/2016/>

独自開発成分パセノール <https://www.morinaga.co.jp/company/healthcare/passion.html>

おかしプリント <https://okashiprint.com/>